

## 令和3年度自己評価の振り返り結果

作成： 幼稚園型認定こども園箕面学園附属幼稚園  
箕面学園学校評価委員会

### 1. 本園の教育目標

「健やかな体、豊かな心を持つ子ども」

### 2. めざす子ども像

- ・挨拶ができ、ありがとう・ごめんなさいと言える子ども
- ・何事にも挑戦し諦めない、身心ともにたくましい子ども
- ・友だちとつながり、自分を表現できる子ども

### 3. 教育の重点

- ・ 幼児理解に努め、幼稚園生活を通じて、知・徳・体・聖・美のバランスのとれた心身の発達を促す。(建学の精神)
- ・ 安全・安心な環境のもと、体験活動の充実に努め、子どもの生きる力の基礎を培う。
- ・ 子ども達を真ん中に、家庭・地域・小学校等との連携に努め、豊かな育ちと学びをつなぐ。

### 4. 本年度、重点的に取り組む目標

新型コロナウイルス感染症がなかなか収束の見通しもない不安の中、子ども第一に、保護者・教職員の安全・安心と園機能維持の確保に最大限の注意を払った。

コロナ禍で、臨時休園や行事の変更等も強いられた。しかし、行事については、ただ単に、中止とせず、その狙いの実現のために、創意工夫を試み実施した。

また、教育委員会を中心とした関係機関との連携を密にしながら、お便りやホームページ、毎日の園長メール等を駆使してきめ細かな情報発信に努めた。

幸い、保護者・後援会のご理解・ご協力も得て、大きな混乱もなく園の機能が維持できたことには感謝しかない。

具体的には、

- ① 感染症対策の徹底
- ② めざす子ども像、教育課程の見直し・再確認
- ③ 適切な事務執行と円滑な園運営
- ④ 保護者・関係機関との連携と情報発信・説明の強化
- ⑤ 個に応じた指導・支援教育の取り組みの充実。

#### 4. 重点項目の達成及び取組状況

- ①「新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止の対応について」を提示し、ケースごとの対応を示すなど、保護者の方々の理解と不安解消に資すべく努めた。
- ② 研修の成果も活かしながら、指導と評価の一体化を図り、日案・週案・月案・年間指導計画の振り返りを行い、逐一職員会議で再確認し進めた。
- ③ 認定や幼児教育の無償化という慣れない事務執行も行政と綿密に連携を取り、その内容等を適宜、保護者・職員に示し、その理解を得るよう努めた。
- ④ 子どもを真ん中に、保護者・後援会・関係機関と連携協働の姿勢で臨み、後援会とは行事ごとに連携をとり、毎月のキンダーカウンセラー事業を通じた保護者支援も実施している。

従来から、箕面市、箕面市教育委員会、就学先小学校との連携等具体的な動きと共に、箕面消防本部と連携した消防訓練や箕面学園高等学校及び箕面学園福祉保育専門学校との連携も強化された。

このような動きは、ホームページで常時更新し発信している。また、毎週の学級だより、お知らせ及び毎月の園便り、メール等で保護者等に伝え理解を得るよう努めている。

- ⑤ 研修を重ねながら子ども理解にも努め、箕面市教育委員会等の指導・支援も得ながら、個に応じた指導、支援の必要な園児の教育的ニーズに応えるべく支援教育の取り組みを行った。

#### 5. 在園児保護者からのメッセージ

##### ・箕面学園附属幼稚園のステキなところ

- ① 先生が園児全員の名前を覚えてくれている。下の子の名前も覚えてくっていて、いつもたくさん声をかけてくれて、下の子も喜んでいます。
- ② 園児がみんないつも楽しそう。幼稚園に行くと皆にここにこで挨拶してくれて話しかけてくれる。
- ③ コロナ禍で他の園がほとんどイベントがなくなっている中、しっかりと対策を講じた上で、できるだけ色々なことを経験させてくれようとしているのが、とてもよくわかる。
- ④ 毎日の園長メールで子ども達の様子がよくわかる。
- ⑤ 息子が「幼稚園楽しいところだよ」といつも下の子に話してる。

・幼稚園を選ぶにあたって、いくつかの園に電話で問い合わせをしましたが、箕面学園附属幼稚園が一番丁寧でわかりやすく親切に対応して頂き、見学はしていませんが、こちらなら安心できるのではないかとプレから通っています。想像していた通りで、園長先生を始め先生方、用務員さん、バスの運転手さん、警備員さん皆さんとても温かく、いつも笑顔で子ども達にも保護者にも接して下さいます。子ども達の顔と名前をしっかりと覚えて下さり、我が子のことも「〇〇く〜ん！」と担任ではない先生も可愛がってくださり感謝しています。カリキュラムもしっかりしていて子ども達を

本当に大切にしてくれているのがわかるので安心してお任せしています。親子ともども、幼稚園生活を楽しんでます。箕面学園附属幼稚園に通うことができよかったと毎日しみじみ思っています。

## 6. 今後取り組むべき課題

- ① 今にふさわしい人材確保と育成及び教育内容の創造
- ② ウイズコロナの時代、安全安心と園機能の維持並びに円滑な園運営
- ③ 園活動の情報発信と教職員のライフワークバランスの確保

## 7. 学校関係者の評価

- ・ 幼稚園が、PDCA サイクルを機能させ、保育の質の向上に向けて継続的に取り組んでいることは大いに評価できます。
- ・ 園長以下教職員一丸となって、教育目標実現に向け努力していることは評価できます。

私は以前京セラ株式会社に 6 年間勤務していました。仕事に誇りを持って取り組み、上司や同僚にも恵まれ、やりがいもありました。仕事を進める時、例えば、目上の人に対しては、話を最後まで聞き、疑問に思った事はまとめてから尋ねました。後輩に対しては、自ら率先して動き対応しながら教え、時には悩みごとはないのか聞いていました。班長として任せるだけでなく最後まで、自分の目で確認する等して関係性を築いてきました。そこで、コミュニケーションの大切さを学び、上司に責任感とコミュニケーション能力があるとも評価いただき、自信にもなりました。

そんな私が、看護師を目指したのは、寮生活の中での同僚の死とコロナ禍での医療従事者の献身的な姿が、大きな転機になりました。

建学の精神に協同を掲げる貴校で学ぶことは、今まで培った能力・経験を生かして学生生活を送れると思い志望しました。

# 学校法人箕面学園幼稚園型認定こども園箕面学園附属幼稚園

## 令和3年度自己評価結果公表シート

### 1.本園の教育目標・重点

#### 『健やかな体、豊かな心を持つ子ども』

- ・幼児理解に努め、幼稚園生活を通じて知・徳・体・聖・美のバランスのとれた心身の発達を促す。
- ・安全・安心な環境のもと、体験活動の充実にも努め、子どもの生きる力の基礎を培う。
- ・子ども達を真ん中に、家庭・地域・小学校等との連携にも努め、豊かな育ちと学びをつなぐ。

### 2.本年度、重点的に取り組む目標・計画

新型コロナウイルス感染症対策を重点に、安全・安心な園運営に努めた。不安に対応するため積極的に園の様子を発信すると共に保護者への丁寧な説明にも努めた。また不易流行を見極めた教育内容の見直しと共に、幼稚園内外に開かれた幼稚園を目指した。

### 3.評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
在園児について全教職員がその情報を共有して保育を行う。	週3回の職員会議において、子どもの様子、状況、保護者の願いを伝え合い、課題を整理し、全教職員が情報共有・行動連携ができるよう努めた。
教育の質の向上のために、研修へ積極的に参加する。	日常の職員会議等を活用した研修のみならず、コロナ禍で対面の研修に変わったオンラインの研修を積極的に活用した。 また、参加した研修会の内容・成果を、レポートにまとめ教職員間で共有を図った。また、職員会議で週案の交流を含めた見直しも積極的に実施し、実践的指導力向上にも努めた。
認定こども園化及び無償化の対応と円滑な園運営の両立を図る。	教育委員会と綿密に連携をとり、適宜、保護者・教職員に示し、その理解を得ながら、円滑に対応できた。教職員の研修の成果と意見を反映し、新幼稚園教育要領の目指す教育観に沿った指導内容・方法の見直し・実践に努めた。

<p>ホームページや園だより、メールなどを通じて、園の情報発信に努める。</p>	<p>毎週のお知らせ、クラスだより、毎月の園だより等で情報提供に努めている。コロナ禍、自然災害等への保護者不安解消の一助としても、毎日園長メールを発信し、園・子どもの様子を伝えている。</p> <p>またホームページで、行事や日々の子どもたちの様子を公開、保護者ブログ等で、その生き生きした姿を伝えることができた。ホームページをみた入園希望者で、連絡をくださる方が増加している。</p>
<p>地域との交流を図り、地域に密着した幼稚園を目指す。</p>	<p>隣接する箕面学園福祉保育専門学校及び箕面学園高等学校との連携が拡大・深化しつつある。</p> <p>その他、箕面市・箕面市教育委員会・警察・消防等関係機関と連携した園活動・各種行事も増加。</p> <p>コロナ禍で、行事への地域住民の参加が困難な今、ホームページや掲示物等で情報発信に努めた。</p>

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<p>認定こども園化、無償化対応共にも円滑に対応できている。新型コロナウイルス感染症による突然の臨時休業も、保護者・後援会のご理解・ご協力を得て大きな混乱もなく、無事に行事も行えている。箕面学園福祉保育専門学校と連携して幼稚園行事を行うだけでなく、子どもの姿を通じた反省会を通じて内実が深まっている。特別支援教育や子ども理解をはじめ取り組むべき課題について、全教職員が積極的に研修に参加し、共通理解を深め、実践し始めている。今後も感染対策の徹底を図り安全・安心の園運営に努める。</p>
---

#### 5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
<p>新型コロナウイルス感染症や異常気象対策</p>	<p>子ども・保護者・教職員の命・健康・安心・安全を優先し新しい生活様式下の園運営、教育活動の見直しを図る。その上で適宜、適切に、園の考えや活動内容の情報発信にも努める。</p>
<p>今にふさわしい人材確保と育成及び定着そして教育内容の創造</p>	<p>研修の活用と処遇改善を並行して、実践的指導力の向上と定着を図る。</p>
<p>園に対する保護者の満足度の向上とニーズを把握する。</p>	<p>私学の独自性を十分に発揮しつつ、様々な機会において保護者・地域と十分なコミュニケーションと情報発信に努める。</p>

#### 6. 財務状況

<p>公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。</p>
---------------------------------------